

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル  
株式会社 ルネサス テクノロジ

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>

E-mail: [csc@renesas.com](mailto:csc@renesas.com)

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A655A/J	Rev.	第1版
題名	ソフトウェアスタンバイモードの解除時における BACK 出力端子の不具合		情報分類	技術情報	
適用製品	R5S72630P200FP R5S72631P200FP R5S72632P200FP R5S72633P200FP R5S72030W200FP	対象ロット等	関連資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SH7263 グループハードウェアマニュアル (RJJ09B0284-0200)</li> <li>・ SH7203 グループハードウェアマニュアル (RJJ09B0341-0200)</li> </ul>	
	全ロット				

上記適用製品において、以下の不具合現象が発生しますので、ご連絡いたします。

## 1. 不具合発生条件

- ・ ピンファンクションコントローラ (PFC) のポート C コントロールレジスタ L3 (PCCRL3) の設定において、
  - a) BREQ 入力機能を選択 (PC11MD[1:0]ビットを 10 に設定)
  - b) かつ、BACK 出力機能を選択 (PC10MD[1:0]ビットを 10 に設定)
 の状態で、
  - c) ソフトウェアスタンバイモードへ遷移した後、
  - d) ソフトウェアスタンバイモードを解除した場合。

## 2. 不具合現象

- ・ BREQ 端子に H 入力しているにも関わらず、ソフトウェアスタンバイモードの解除後に、バスクロック (BΦ) で 1 サイクルの間、BACK 端子から L 出力されます。

## 3. 不具合回避方法

- ・ バスステートコントローラ (BSC) の共通コントロールレジスタ (CMNCR) の BLOCK ビットを、ソフトウェアスタンバイモードへ遷移する前に 1 に設定し、ソフトウェアスタンバイモードの解除後に 0 に設定してください。